

初期臨床研修プログラム 2024



沼津市立病院

NUMAZU CITY HOSPITAL

急性期医療を担う 24 の診療科と 387 床の入院病床を有する静岡県東部の基幹病院



基本理念

市民のために 共に歩む病院

基本方針

1. 患者の権利を尊重し、相互理解に基づく適切な医療サービスの提供を行う
2. 高齢化社会に伴い、多様化する医療ニーズに応えるための病院機能づくりを行う
3. 救急医療・小児医療・周産期医療など行政的医療の継続的な提供を行う
4. 働き方改革に沿った、職員全員が働きやすい職場づくりを行う
5. 経営の健全化（公共性と経済性の両方を維持する）を目指す

■ 診療科 (24科)

内科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科
リウマチ科	小児科	外科	整形外科	形成外科
脳神経外科	小児外科	呼吸器外科	心臓血管外科	皮膚科
泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	リハビリテーション科
放射線科	麻酔科	救急科	歯科口腔外科	

■ 病院情報

(2022年度)

病床数	外来患者数	入院患者数	平均在院日数
387床	623.0人/日	252.1人/日	12.6日
手術件数	分娩件数	救急外来患者数	救急車搬送数
3,887件/年	196人/年	4,642人/年	2,998件/年

■ 医師数

(2023年4月1日時点)

医師 (常勤換算)	初期臨床研修医
94.2人	18人 (協力型含む)
指導医講習会受講済医師	
26人	

■ 救急医療

2004年4月に救命救急センターを開設。
24時間体制で三次救急に対応する救命救急センターを運営し、緊急患者搬送用のヘリポート及び消防救急ワークステーションを併設しています。



2024 年度 初期臨床研修プログラム

■ カリキュラム

POINT 自分の進路に合わせて自由に研修！

— 必修科目 —

内科※1
24 週

救急部門※2
12 週

外科・小児科
産婦人科・精神科
各 4 週

地域医療研修
(2 年次)
4 週

— 選択科目 —

選択科目
40 週

※1 内科 24 週の期間内に週 1 回の外来研修を行う

※2 救急科 8 週・麻酔科（北里大学病院で研修）4 週を研修

■ 研修スケジュール例

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年次	内科 ●——— 外来研修（1 回/週） ———●						救急部門 麻酔 救急 救急			外科	小児科	産婦人科
2 年次	精神科	地域医療	選択科目									

■ 研修科目

POINT 豊富な診療科・院外研修によって幅広く研修！

院内研修

内科系

内分泌代謝内科
脳神経内科
呼吸器内科
消化器内科
循環器内科
リウマチ科

外科系

外科
整形外科
脳神経外科
小児外科
呼吸器外科
心臓血管外科

救急

救急科
麻酔科

その他
必修

小児科
産婦人科

選択

皮膚科
泌尿器科
眼科
耳鼻いんこう科
放射線科
形成外科

協力型臨床研修病院

精神科	沼津中央病院 NTT 東日本伊豆病院 ふれあい沼津ホスピタル	血液内科	北里大学病院
地域医療	西伊豆健育会病院 NTT 東日本伊豆病院 池辺クリニック	呼吸器内科	北里大学病院
感染症科	静岡県立静岡がんセンター	内分泌代謝内科	聖マリアンナ医科大学病院
腎臓内科	富士宮市立病院 北里大学病院	麻酔科	北里大学病院
神経内科	静岡医療センター 北里大学病院	救急科	横浜市立大学附属市民総合医療センター （高度救命救急センター）
循環器内科	北里大学病院	リハビリテーション科	NTT 東日本伊豆病院
消化器内科	北里大学病院	形成外科	静岡県立静岡がんセンター
		婦人科	静岡県立静岡がんセンター
		保健・医療行政	静岡東部健康福祉センター（東部保健所） 介護老人保健施設 椎路の里

■ 院内研修会

POINT

様々な研修会・講義によって豊富に勉強できる！

研修医セミナー



週 1 回
開催

指導医や上級医などの当院の職員が講師となり
研修医のレベルアップのためのセミナーを開催しています。

<2022 年度実績>

腹部エコー(ハンズオン)/気道確保・気管内挿管/縫合実習/心エコー(ハンズオン)/胸部レントゲンの見方/産婦人科診療/結核/糖尿病/心電図/肝炎と肝細胞癌/熱傷/薬疹/急性腹症/眼科診療/整形外科診療(四肢・脊椎)/小児科診療/泌尿器科診療/DPC/せん妄・不眠の投薬

研修医症例検討会



週 1 回
開催

研修医自身が経験した症例について発表し共有します。

<2021 年度実績 (一部抜粋)>

浸潤性膀胱癌に伴う Trousseau's syndrome の一例/偶発性低体温症の一例/糖尿病性足壊疽で足趾切断を行った一例/胸痛で来院し気胸に心筋梗塞を併発していた一例/腎のう胞から腎腫瘍に進呈した一例/脊髄硬膜外膿瘍の一例/外傷性脾臓破裂の一例/維持透析患者に起きたアミロイドーシスの一例/腸重積で手術に至った一例/外傷性ショックの一例/ネフローゼ症候/微小変化群の一例/外傷性十二指腸憩室穿孔の一例・・・等

CPC



年 5 回
開催

剖検症例について研修医が検討・発表し、病理医や指導医などと
詳細な病態および死因の解明について意見交換をおこないます。

<2021 年度実績>

IgA 血管炎の患者が穿孔性腹膜炎を来した一例/下血を主訴に来院した全身性アミロイドーシスの一例/パラコート中毒の一例/長期入院中にビリルビン上昇を伴う肝障害をきたした一例/異常な CK 高値を認めた SLE 患者の一例

BLS 院内研修



年 1 回
開催

JMECC 院内研修



年 1 回
開催

その他

- ・テルモメディカルプラネックス研修
- ・ICLS 院内研修
- ・医療安全研修
- ・感染対策研修
- ・倫理研修
- ・・・など

■ 処 遇

(2023 年度)

身分	地方公務員 (沼津市職員 (会計年度任用職員))	
給与	1 年次 基本給※ 月額 386,704 円 <small>※地域手当・特殊勤務手当を含む</small>	+ 諸手当
	2 年次 基本給※ 月額 398,788 円 <small>※地域手当・特殊勤務手当を含む</small>	+ 諸手当
賞与	年 2 回	
その他手当	時間外・休日勤務手当、当日直手当 (10,300 円/回+実働時間)、通勤手当 (上限あり)、住宅家賃補助 (最大月 40,000 円 (ただし住宅使用料として 5,000 円負担あり)) 等	
社会保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、医師賠償責任保険 (病院として加入) ※2 年次以降は、静岡県市町村職員共済の組合員となります。	
健康診断	年 2 回	
学会出張費等	旅費・参加費 支給あり	
休日	土・日・祝日・年末年始 (12/29~1/3)	
休暇	年次休暇、夏季休暇 (3 日)、リフレッシュ休暇 (4 日)	
	特別休暇 (忌引き・病気休暇・結婚・出産等)	

■ 設 備



研修医室

独立した研修医室が
2部屋あり 広々使えます



当直室

研修医専用の当直室が
男女2部屋ずつ



図書室

24時間利用できる図書室は
医中誌なども閲覧できます

■ 研修の様子



血液型検査実習



グラム染色実習



合同説明会



テルモメディカルプラネックス研修



修了証授与式

■ 募集要項

募集定員	基幹型研修医 8名 その他、千葉大学医学部附属病院・浜松医科大学医学部附属病院・ 山梨大学医学部附属病院・北里大学病院から協力型（たすきがけ）研修医を受け入れる。
応募資格	①2024年2月に医師国家試験を受験する方 ②2023年度マッチングシステムに参加する方
選考日	2023年8月頃予定（未定・詳細は当院ホームページに掲載します）
選考方法	書類選考 面接選考
応募書類	履歴書・臨床研修医登録願書

●詳細は当院ホームページをご確認ください



先輩研修医に聞いた

当院の研修について教えてください！！

研修修了した先生 28 名に答えてもらいました

Q1 臨床研修病院を当院に決めた理由は？

- 1位 **3次救急**に対応した**救命救急センター**がある
- 1位 **研修医の人数**が程よい
- 3位 様々な診療科で**バランスよく経験**を積むことができる
- 3位 病院見学をした際の**印象がよかった**
- 3位 首都圏からの**アクセスが良好**である

研修医 voice

- ・自由に研修科を学べたから
- ・東京からアクセスしやすいことが後押しになった
- ・病院の雰囲気がよい
- ・初期研修期間で、common disease をできるだけ多く経験することを目標としていたので、各診療科がそろっていて病床数も 400 程度ある病院は理想的だった
- ・研修医が活き活きとしていた

研修医 voice

- ・アットホームな雰囲気の科が多く、些細な疑問から最新の治療までたくさん聞くことができた
- ・看護師さんをはじめとするコ・メディカルの方々も優しく、患者さんのことや病棟のことも相談しやすい雰囲気で働きやすかった
- ・採血や搬送から手術助手や蘇生まで広いレベルで医療を実践できる
- ・沢山指導していただき、地方会で発表もできた

Q2 当院のどのようなところが魅力であると感じましたか？

- 1位 **3次救急**を研修することができる
- 2位 研修医の**能力・経験に応じて診察・処置・手技**を学ぶことができる
- 3位 指導医や上級医が**丁寧に指導**してくれる
- 3位 指導医や先輩医師に対し、**質問しやすい雰囲気**である

Q3 当院の研修で良かった点はなんですか？

- ・各科の垣根が低く、**コンサルタントが非常にしやすい**。
- ・研修医セミナーや症例検討会がほぼ毎週あるのでとても勉強になった！
- ・ローテートを**自由に組む**ことができるところ。
- ・多くの common disease の疾患を**軽症～重症まで経験**できた。
- ・**指導体制が整っており**、研修医が路頭に迷うことはない。
- ・看護師さんやコ・メディカルの方々との**関係が良好**で仕事がしやすい。
- ・積極的に参加していくことで自分の学ぶ**機会**や**手技の機会**を増やせる。



Q4 研修して勉強になった、特に印象に残った診療科はありますか？

声が多かった研修科を PickUP !

消化器内科

- ・多くの内科症例を学べた
- ・手技の機会が多く身になった
- ・消化器疾患に限らず内科的な入院管理を学べた

脳神経内科

- ・多くの神経疾患の基礎を学べた
- ・フィードバックやレクチャーが充実していた
- ・難病疾患の診療が経験できた

外科

- ・大きな手術に入ることが多かった
- ・縫合の機会がたくさんあった
- ・術後、回診ではドレーン管理や抜糸、腹部の診察などやることが多く勉強になった

整形外科

- ・厳しくも熱心な指導をいただいた
- ・様々な症例の初期対応から、稀な手術に至るまで経験をさせてもらった
- ・手術件数が圧倒的多数だった

救急科

- ・救急の初期診療の基本が身についた
- ・特に失神、胸痛、外傷を多く経験できたことは3次ならではだと思った
- ・ファーストタッチから適切なタイミングでのコンサルの仕方を実践を通じて学べた

小児科

- ・小児科でしかできない手技を多くやらせていただいた
- ・新生児を診ることができた

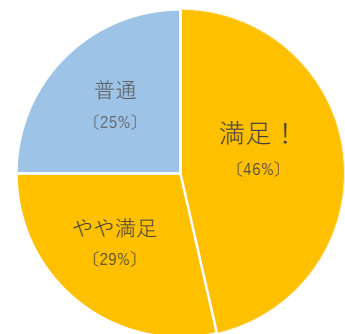
放射線科

- ・フィルムカンファが勉強になった
- ・読影レポートのフィードバックをもらった
- ・正常構造を知る事から始まり、典型的な古い症例までたくさんの症例を教えていただいた

Q5 救急科での研修、当直での研修はどうでしたか？

- ・1次～3次まで幅広い疾患を学べた。当直は当番が決まっているので、内科～外科まで学べ、それ以外にもCPAなどの重症例も経験した。
- ・追加の検査や診断などについて、上級医と相談しつつ、診療を進め、エコーや動脈採血などの手技や、上級医の監督の下で病状説明を行うことができた。
- ・様々な救急科の先生方の考え方を知ることができ、とても勉強になった。
- ・小児科や産婦人科の症例を研修でみることができた
- ・重症患者を時間かけて診ることができた。

救急当直の満足度



Q6 設備や福利厚生はどうですか？

研修医室

- ・とても広い！
- ・1年目と2年目が同じ部屋でお互いに相談しやすく良いバランス

住宅家賃手当

- ・ちょうど良い
- ・自分の好みに合わせた家を選んで良い
- ・敷地内職員住宅も使用できる

院内の雰囲気

- ・アットホームな雰囲気
- ・ライフワークバランスがとれている
- ・優しく和やか

周辺環境

- ・お刺身がとても美味しい
- ・ららぽーとがすぐ近くにあるので買い物に困らない
- ・東京までのアクセスが良い



Q7 研修病院の選択に悩んでいる学生に一言お願いします！

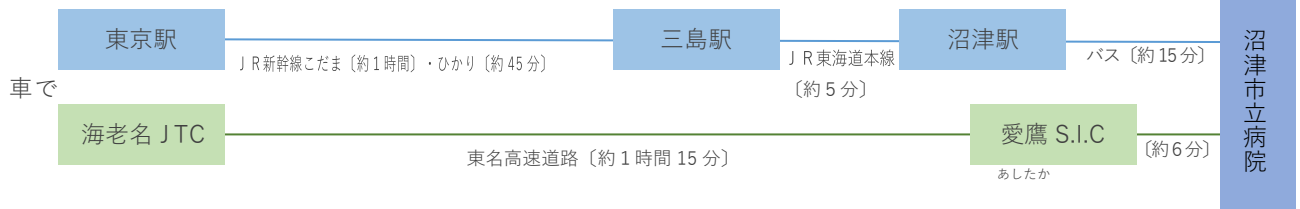
- ・悩む前に**まず一度見学**してみてください。病院の良いところ、悪いところは実際に体験しないと分からないと思います。時間に限りがあると思いますが、固くならず気楽な気持ちで申し込んでみてください。
- ・仕事・勉強・私生活と**バランス良く働く**ことができます。手技や入院管理も任せてもらうこともあり、実力もつきますよ！
- ・**一つ一つのことを着実に身につけて**いきたい方にもオススメです。
- ・周囲に左右されず、自分のペースで研修したい方には**ちょうど良い研修医の人数**です。
- ・やりたいことがあれば、**上級医にリクエスト**すればこたえてくれることが多いです。プログラムの自由度も高く、**自分に合った研修**を行う事ができると思います。
- ・当院の研修は、経験も積めて、当院には無い科は外病院で**充実した研修**が行えます。
- ・この病院は働きやすい環境にあり、自分次第で**いくらでも学べる**環境にあります。オススメです！



■ アクセス

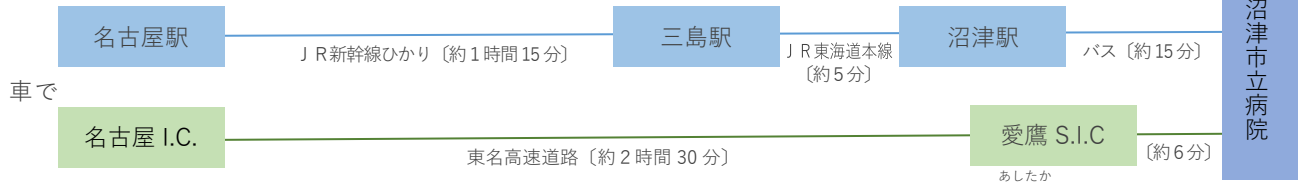
● 東京・神奈川方面からのアクセス

公共交通機関で



● 名古屋方面からのアクセス

公共交通機関で



■ お問い合わせ

沼津市立病院 臨床研修センター

〒410-0302 静岡県沼津市東椎路字春ノ木 550 番地

電話 055-924-5100 (代)

E-mail byoin-so@city.numazu.lg.jp

病院
サイト



総合採用
サイト

